

ロッテが考える、しあわせな未来

私たちが考えるしあわせな未来は、人々が心身ともに健康で、地球環境や社会と調和した持続可能な未来です。サステナビリティビジョンを実現し、しあわせな未来をつくるため、創業100周年(2048年)までの新たな目標を掲げました。

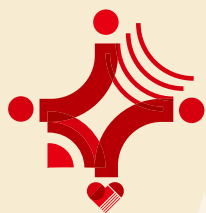
ロッテ ミライチャレンジ2048はじまります。



しあわせな未来への道筋

新たに見直した6つのマテリアリティと目標(ロツテ ミライチャレンジ2048)は、サステナビリティビジョンの実現を通じて、パーパスで掲げるしあわせな未来につながっています。

LOTTE Purpose



- ✦ 独創的なアイデアと
- 〰️ ころ動かす体験で
- 👤 人と人をつなぎ、
- ♥️ しあわせな未来をつくる。

サステナビリティビジョン

お客様の選択が
しあわせな未来に
つながるように
ブランドを進化させる

人と人をつなぎ
持続可能な
地球を実現する

多様な人財が集い
独創的なアイデアを
次々と生み出す
会社になる



ロツテ ミライ チャレンジ 2048

創業100周年までに、未来のために実現したいこと

6つのマテリアリティと目標



6つのマテリアリティ

マテリアリティ特定までのプロセス

課題の整理

ISO26000の7つの中核主題や国連の持続可能な開発目標(SDGs)をもとに、当社の事業活動に関連する課題を網羅的に整理しました。

社内外の視点で 課題を評価

各課題が当社の事業活動に及ぼすリスクや機会を社内関連部署で検討しました。さらに、社外有識者とのダイアログを行い、社外の視点でも課題を評価しました。

マテリアリティの 整理

社内外の視点での評価結果から、2018年にマテリアリティを「食の安全・安心」「食と健康」「環境」「持続可能な調達」「従業員の能力発揮」の5つに整理しました。

マテリアリティの 再検討

2048年のありたい姿であるサステナビリティビジョンの議論に沿って、未来視点でマテリアリティを再検討し、下記の6つに整理しました。



心身の健康

これまで培ってきた「噛むこと」などの食と健康に関する知見やおいしさの技術を基盤に、新たな価値への挑戦を続け、人々のウェルビーイングに貢献します。



持続可能な調達

ステークホルダーとともにサプライチェーンにおける環境や人権に関する課題の解決に努め、持続可能なサプライチェーンを実現します。



サーキュラーエコノミー

原材料の調達から消費、廃棄までのバリューチェーン全体において環境に与える負の影響を最小化させるとともに、サーキュラーエコノミーの実現を目指します。



脱炭素

ステークホルダーと連携し、自社およびサプライチェーンから排出される温室効果ガスを実質ゼロにし、脱炭素を実現します。



社会とつながる

様々なステークホルダーとの共創や社外との交流を通じて、社会に貢献しながら従業員および組織の成長を図り、社会課題の解決を加速させます。



人財

企業競争力の源泉であるイノベーションを継続的に創出するために、DEIの推進や働きやすさと働きがいの向上に努め、多様な人財が働きたいと思える職場を実現します。